

第240回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成30年7月9日(月) 11:00~12:00

2 開催場所 宇都宮グランドホテル

3 委員の出席 委員総数 6人
出席委員数 6人

(1) 出席委員の氏名 片山 貴之 (委員長)
小笠原 伸 (副委員長)
君島 理恵
青木 敬信
篠田 裕次
新井 啓泰

(2) 放送事業者側出席者 関根 房三 (代表取締役社長)
佐藤 望 (放送部長)
高賀茂 沙緒里 (放送部)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換
7月6日(金曜日)放送の「Flying Friday」について、
試聴と意見交換をおこなった。

事業者：

今年4月から放送開始した番組「Flying Friday」。パーソナリティは、局アナウンサーの渡辺祐介。月～木とは違う金曜編成番組で、ニュース・ウェザー等の情報はもちろん、スポーツ・映画・取材コーナー等で構成する生放送ワイド番組です。

【 番 組 の 試 聴 】

委員：朝の情報番組ということで、渡辺アナウンサーの声質も明るくピッタリだった。
聴きやすく安心感がある。

委員：ドライビングウェザーで全国のドライブスポットを紹介しているが、果たしてどのくらいの人が興味を持っているのか。全国ではなく、栃木県からもドライブで行ける関東近県のほうがよいのでは。

委員：月～木と女性パーソナリティが続くので、金曜日に男性の渡辺アナウンサーを起用というのは雰囲気違っておもしろく、週末感もある。

委員：「取材してきました」のコーナーは、渡辺アナウンサー本人が現地に出向き、関係者に取材をしていて、試みとしてよいと思った。まさに地域密着のラジオ局ならではの。ただ、渡辺アナウンサーが直接現場に行く意味をもう少しつけてほしい。

委員：取材先とのやり取りで、渡辺アナウンサーの「うんうん」という相槌が多く、気になった。もう少し相槌のバリエーションがあったほうがよいと思う。

委員：いろいろな情報が盛り込まれすぎている感もあり、聴いていて少し疲れた。
次から次へと関連性のないもので、素材を聴く限りではバラバラな印象だった。

委員：メール紹介の部分で、リスナー同士が情報のやりとりをしているのがよかった。
リアルタイムに地元の人が聞いている放送なのだと感じられた。

委員：トークのスピードもよいし、安心感があるが、次から次へと出てくるものをこなしていくと、単調に聴こえてしまう。
企画のなかで、どのようにアクセントをつけていくのかが課題だと思う。

委員：オープニングでの「サラダ記念日」の話は勉強になった。記念日を取り上げるのはよい。
その日の会話のタネになる。

委員：選曲がいつもと雰囲気が違いよかった。
雰囲気がよく、1日頑張ろうという気持ちになる。

委員：SE（効果音）は、最初はビックリした。慣れないと少し違和感がある。

委員：週末のおでかけ情報では、せっかく紹介しているので問い合わせ先をきちんとってほしい。前後にイベント名も言ってもらえれば後で調べられる。

委員：中吊りチェックのコーナーがあるが、今の若者たちは雑誌を読んでいるのか。
今後はネットニュースとの連携も考えてみてはどうか。

委員：「取材してきました」はインタビューが上手で聞きやすい。
取材の後に、何が話されたのかまとめて紹介してもらえるとわかりやすい。

委員：若い人に受け入れられそうな印象の番組だが、ターゲットは上の年代。
もう少し若者の意見を取り入れてみてはどうか。

委員：渡辺さんの話しぶりは、温かく親しみが湧くが、1人で盛り上げようとするのは少し空回りしているようにも感じる。
コーナーなどのアクセント的に出演者が2人いてもいいのでは。

委員：渡辺さんは、以前試聴した時より成長が感じられ、アナウンサーとしての実力は上がっていると思う。

委員：より一層の情報と、自分の足で得た情報など、「ならでは」の視点でこれからも情報発信をしていってほしい。

(以上)

(2) その他
なし

(3) 次回開催日程について
次回の開催を9月10日(月)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日
なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

- (1) 放送 7月29日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内
- (2) 書面 本社事務所に備え置き
- (3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項
なし